



F&A AQUA
holdings, inc.

株式会社F&Aアクアホールディングス 第63期第3四半期株主通信

(2012年3月1日から2012年11月30日まで)

株主の 皆様へ

当社グループは、全てのステークホルダーに対して誠実に対応し、信頼される企業、夢を与えられる企業、貢献できる企業、期待される企業を目指すことを経営理念としています。

そして、常に挑戦の姿勢で物事に取り組み、新しい市場を創造し、価値を創り続けることにより、持続可能な発展を目指してまいります。株主の皆様におかれましては、引き続きご支援・ご助力をいただければ幸いです。

2012年度第3四半期の総括

当第3四半期累計期間の流通業界におきましては、消費者の節約・低価格志向の強まりや天候不順の影響等により、厳しい経営環境が続きました。しかし、グループ一丸となり重点施策に取り組んだ結果、前年同期比で営業収益4.3%増、営業利益34.2%増、経常利益39.5%増、四半期純利益33.0%増と増収大幅増益となり、各利益とも過去最高を更新することができました。四半期で見ると、前年度第2四半期から6四半期連続で増収増益を達成したことになります。

事業会社別にみると、エフ・ディ・シー・プロダクツグループでは、「4℃」(ヨンドシ)ジュエリーの既存店が、新ゾーン「4℃ Pregence」(ヨンドシプレジエンス)の展開等により健闘しました。また、「4℃ BRIDAL」(ヨンドシブライダル)や「canal4℃」(カナルヨンドシ)も新店・既存店とも

引き続き好調に推移し大幅増収増益となりました。2012年10月には郊外型SC向け新ブランド「MAISON JEWELL」(メゾンジュエル)の第1号店を出店、11月には2店目がオープンしました。アスティグループは、OEMを中心としたアパレルメーカー事業の企画提案力強化等により、好業績を維持しました。(株)三鈴は、ブランド価値の向上とSPA機能の強化に取り組みましたが、客数の減少や天候不順の影響等により減収減益となりました。(株)アーजूは、主力の「パレット」が好調に推移しており、荒利益率の改善により営業利益は前年同期を大幅に上回りました。

また、10月には障がい者雇用の促進を目的として設立した(株)ハートフルアクアが特例子会社の認定を受けました。障がいを持つ方へさらに多くの就労機会を提供することで社会貢献に努めています。

第3次中期経営計画の基本方針

事業ビジョン

- | | | | |
|---|---|---|-----------------|
| 1 | エフ・ディ・シー・プロダクツグループにおけるチャネル戦略の推進によるジュエリーSPA事業の成長拡大 | 5 | 海外戦略の推進 |
| 2 | アスティグループにおける企画・生産機能の強化によるアパレルメーカー事業の収益向上 | 6 | EC事業の拡大 |
| 3 | (株)三鈴におけるコアブランドの育成によるアパレルSPA事業の確立 | 7 | 「4℃」ブランドの価値向上 |
| 4 | (株)アーजूにおける都市型フォーマットの確立によるデイルーファッション事業の収益向上 | 8 | 各グループ子会社の利益体質強化 |

組織ビジョン

- グループシナジー体制の構築
- グループ業務機能の集約・強化
- グループ次期基幹システムの構築
- グループ人材育成の推進
- グローバル化に対応した人材の育成

数値ビジョン

連結売上高	520 億円
経常利益率	10%
ROE	7%

通期見通しとビジョンの達成に向けて

第3四半期終了時点における2013年2月期の連結業績予想は、営業収益480億円(計画比1.1%増)、営業利益42億円(同10.5%増)、経常利益47億円(同9.3%増)、当期純利益25億円(同13.6%増)で変更はありません。特に営業利益と経常利益は、過去最高益を更新できる見通しです。

景気の先行きは未だ不透明感がありますが、第4四半期も各社、各ブランドでの出店開発など成長分野への積極投資を進めます。海外事業でも10月の武漢に続いて12月に上海と西安に「4℃」を出店し、中国における着実な事業基盤づくりを図っています。今後も「Challenge & Progress(挑戦と躍進)」をテーマに掲げた第3次中期経営計画のビジョンの実現を目指してまいります。

代表取締役社長 **木村 祭氏**

「挑戦と躍進」に向けて F & A WAY

F&Aアクアホールディングスは、「4℃」ジュエリーを中心としたブランドSPA事業・飲食業のエフ・ディ・シー・プロダクツグループ、OEMを中心としたアパレルメーカー事業、ホールセール事業およびディベロッパ事業のアスティグループ、アパレルSPA事業の(株)三鈴、リテール事業を行う(株)アーヂュの4事業グループで構成されています。

それぞれの事業グループの2012年度第3四半期の総括、および2012年度第4四半期の計画についてご紹介します。

エフ・ディ・シー・プロダクツグループ

第3四半期は、「4℃ BRIDAL」の積極的な出店の継続や、「cand4℃」の既存店売上高の増加と出店拡大によって好調を維持しました。

また、10月には新ブランド「MAISON JEWELL」を出店し、新たなマーケットへの挑戦を開始しています。

第4四半期は、テレビコマーシャルの放映など販促面の強化を図り、年間最大のクリスマス商戦を成功させるとともにさらなるマーケットの拡大へ向けた準備を進めています。



11月22日、水戸内原イオンモールに新ブランド「MAISON JEWELL」2号店がオープンしました。

アスティグループ

第3四半期は、主力のアパレルメーカー事業において、新たな取引先の開拓が進んだことや既存得意先との安定的な取り組みが維持できたことにより、増収増益となりました。国内外のマーケットリサーチ等による企画提案力強化が実を結びつつあります。

第4四半期は、さらなる企画提案力の向上と新しいマーケットの開拓を進め、ODM事業の一層の拡大を目指していきます。



アパレルメーカー事業では12月初旬に春夏物内見会を行いました。リネンに総柄プリントを施したレディスパンツや、ジャガード織のメンズTシャツが注目アイテムです。

(株)三鈴

第3四半期は、「Pin Curl」において既存店5店舗を郊外型フォーマットの「Flor by Rew de Rew」へ改装したことで集客力が高まりました。

また、店頭では主力商品を核にポスター、プロモーションビデオを作成し、演出の提案力を高めました。

第4四半期は、当社の強みであるアウター商品を大幅に拡大することや、価格戦略商品、プチプラ商品を早期に展開することで集客力を高めていきます。



第3四半期は「Flor by Rew de Rew」を中心に12店舗の新店および改装リニューアルOPENを行いました。(写真はFlor by Rew de Rew磐田店)

(株)アーヂュ

第3四半期は、関西地区への「パレット」4店舗の新規出店と、「パレット」既存店1店舗の増床を行いました。新店については、オープニングセールが成功する等、好調なスタートを切ることができました。既存店についても、「パレット」の既存店売上高が前年をクリアするなど、順調に推移しました。

第4四半期は、「パレット」の既存店売上高の前年クリアと、新店4店舗への対応強化を柱に、「LOU」(ルウ)での服飾部門の拡大、「ラポール」での店外催事による売上の底上げ等、さらなる拡大を目指します。

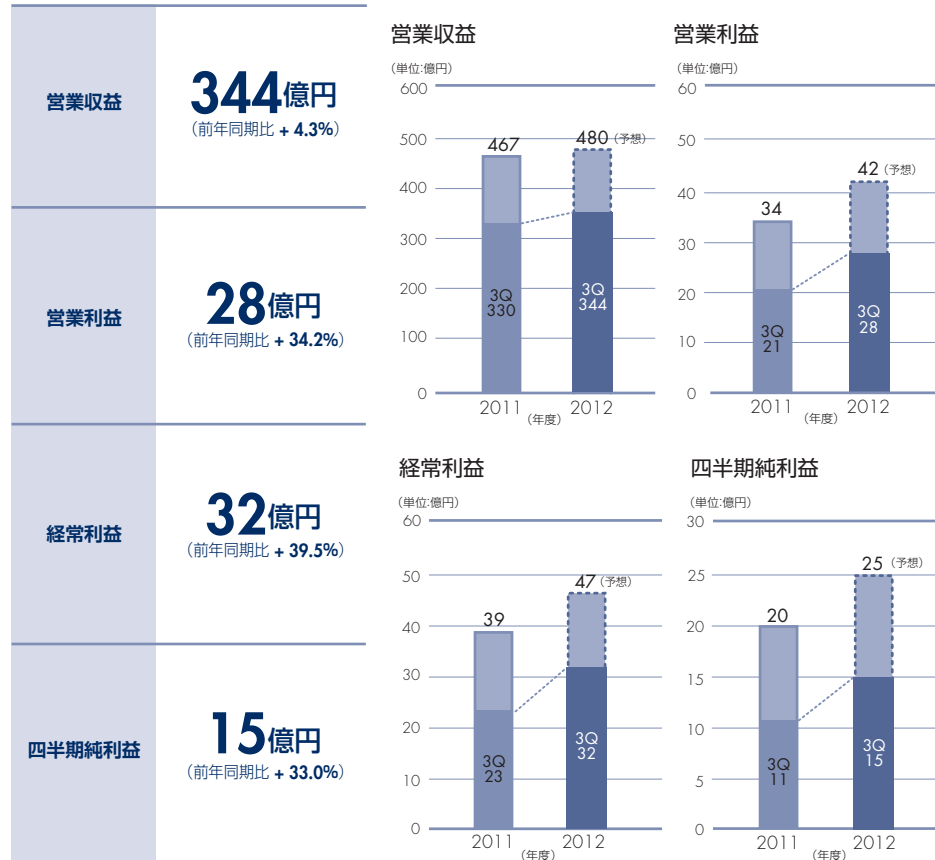


「パレット」では第3四半期に関西地区へ4店舗出店いたしました。今後も関西地区への出店拡大を進めていきます。(写真はパレット西宮今津店)

Advance to the Future

四 半 期 連 結 財 務 諸 表

■ 2013年2月期第3四半期累計期間連結業績



■ 連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科 目	2012年2月期 第3四半期(第62期) (2012年2月29日現在)	2013年2月期 第3四半期(第63期) (2012年11月30日現在)
(資産の部)		
流動資産	11,974	14,293
固定資産	39,167	39,744
資産合計	51,142	54,037
(負債の部)		
流動負債	8,530	9,943
固定負債	3,774	4,493
負債合計	12,304	14,437
(純資産の部)		
株主資本	39,030	39,859
その他の包括利益累計額	△208	△278
新株予約権	14	18
少数株主持分	1	1
純資産合計	38,837	39,600
負債純資産合計	51,142	54,037

注:記載金額は単位未満を切り捨てて表示しています。

■ 連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科 目	2012年2月期 第3四半期(第62期) (2011年3月1日から 2011年11月30日まで)	2013年2月期 第3四半期(第63期) (2012年3月1日から 2012年11月30日まで)
営業収益	32,954	34,360
売上高	32,198	33,629
売上原価	14,997	15,397
売上総利益	17,201	18,231
その他の営業収入	756	730
営業総利益	17,957	18,962
販売費及び一般管理費	15,842	16,125
営業利益	2,114	2,837
営業外収益	240	416
営業外費用	42	27
経常利益	2,312	3,225
特別利益	122	92
特別損失	287	543
税金等調整前四半期純利益	2,147	2,773
四半期純利益	1,100	1,464

注:記載金額は単位未満を切り捨てて表示しています。

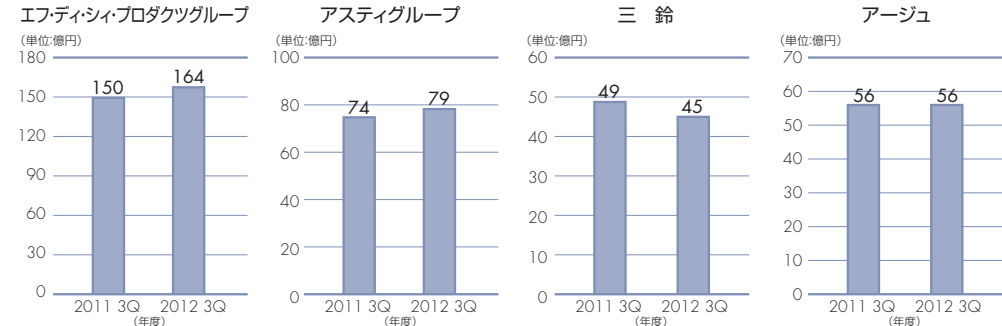
セ グ メ ン ト 情 報

■ 事業区分別業績

	営業収益 (単位:百万円)			セグメント利益 (単位:百万円)		
	2012年2月期 第3四半期	2013年2月期 第3四半期	前年同期比(%)	2012年2月期 第3四半期	2013年2月期 第3四半期	前年同期比(%)
エフディ・シー・プロダクツグループ	15,015	16,429	+9.4	1,762	2,345	+33.1
アスティグループ	7,415	7,880	+6.3	365	582	+59.5
三鈴	4,901	4,484	△8.5	173	64	△62.9
アーजू	5,622	5,566	△1.0	96	113	+17.9
合計	32,954	34,360	+4.3	2,114	2,837	+34.2

注1:記載金額は単位未満を切り捨てて表示しています。注2:外部顧客に対する営業収益を表示しています。注3:セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

■ 事業区分別営業収益



4℃スペシャルムービー「Heartful Memories」のTVCM放映

「4℃」のスペシャルムービーが12月1日(土)より、TVCM放映されました。「Heartful Memories」をテーマに心温まる瞬間を描いたムービーです。

さらなるブランドイメージの向上を図るとともに、クリスマスに向けてより多くのお客様に「4℃」を感じていただくための、初めての試みとなるTVCMです。



(株)ハートフルアクアが特例子会社に認定

F&Aアクアホールディングスは、障がいを持つ方が安心して就労できる職場を提供し、雇用を促進することを目的として、7月に(株)ハートフルアクアを設立、10月には品川公共職業安定所長より(株)F&Aアクアホールディングスの特例子会社の認定を受けました。

「ハートフル」(心のこもった、心からの、誠心誠意の)の基本理念のもと、個性を尊重し、能力向上に努め、信頼性の高い業務を遂行することで、社員が成長し、活躍できる職場環境づくりに取り組んでいます。

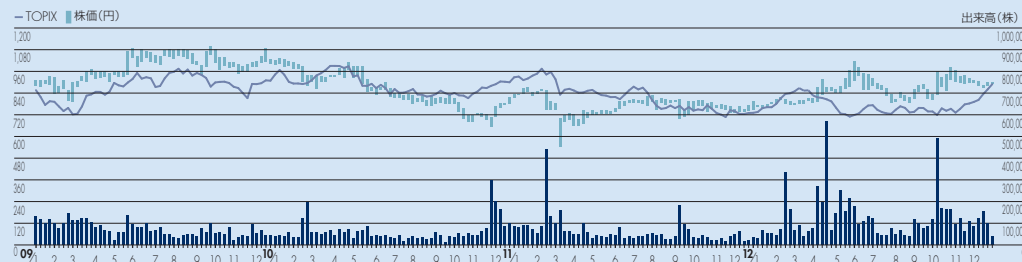
設立初年度は6名の方に入社いただきました。

グループ各社より受注した仕事に「誠心誠意」、「心をこめて丁寧に」対応することをモットーに、今日も活き活きと仕事に取り組んでいます。



*「特例子会社」=障がいの雇用に特別な配慮をし、一定の要件を満たした上で厚生労働大臣の認可を受けて、障害者雇用率の算定において親会社の位置事業所と見なされる子会社のこと。

株価推移



株主の皆様へのお知らせ

- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取り扱いいたします。
(お問い合わせ先) 電話 (0120)232-711 (通話無料) (各種手続き用紙のご請求) 電話 (0120)244-479 (通話無料)
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
- 配当金の口座振込のご指定につきましても、お手続きは配当金振込指定書を各口座管理機関を経由してお届けいただくこととなりました。振込指定のお手続きにつきましては詳しくは各口座管理機関にお問い合わせください。

会社概要 (2012年11月30日現在)

社名	株式会社F&Aアクアホールディングス (英文)F&A AQUA HOLDINGS,INC. (略称)F&AアクアHD
代表者	代表取締役社長 木村 祭氏
所在地	〒141-0021 東京都品川区上大崎二丁目19-10
設立年月日	1950年5月18日
資本金	24億8,652万円
事業内容	ジュエリーを中心とするブランド事業 アパレル・バッグを中心とした 企画・製造・卸売事業および小売事業

連結子会社 13社



当社のIRサイトでは、企業活動全般にわたる最新の情報をご提供しております。特に株主通信は、株主の皆様によりタイムリーに情報をご提供するため、四半期毎に作成しています。第1四半期および第3四半期株主通信は、ホームページのみでご覧いただけます。また、メールアドレスをご登録いただいた方に随時情報配信を行っております。是非ご覧ください。

URL <http://www.fa-aqua.co.jp/>

IRお問い合わせ先 業務部 業務課
TEL:03-5719-3429 FAX:03-5719-4462
E-mail:ir@fa-aqua.co.jp

事業会社の概要

株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ

代表者 代表取締役社長 田村 英樹
本社所在地 〒141-8544
東京都品川区上大崎二丁目19-10
事業内容 ジュエリー、バッグ等の企画・製造
創業 1972年4月
設立 1986年4月
資本金 4億円
URL <http://www.fdc.co.jp/>

株式会社アスティ

代表者 代表取締役社長 木村 祭氏
本社所在地 〒733-8641
広島市西区商工センター二丁目15-1
事業内容 アパレルおよびバッグメーカー、アパレル卸
設立 2006年9月
資本金 1億円
URL <http://www.asty.co.jp/>

株式会社三鈴

代表者 代表取締役社長 岡藤 一郎
本社所在地 〒151-0053
東京都渋谷区代々木一丁目11-2
代々木コミュニティビル2F
事業内容 婦人服・雑貨の企画・製造・販売
設立 1970年3月
資本金 1億円
URL <https://www.misuzugp.co.jp/>

株式会社アージュ

代表者 代表取締役社長 石角 毅
本社所在地 〒733-0833
広島市西区商工センター二丁目15-1
事業内容 総合衣料チェーン、レディスカジュアルチェーン等の運営
設立 1996年3月
資本金 1億円
URL <http://www.agegroup.jp/>